

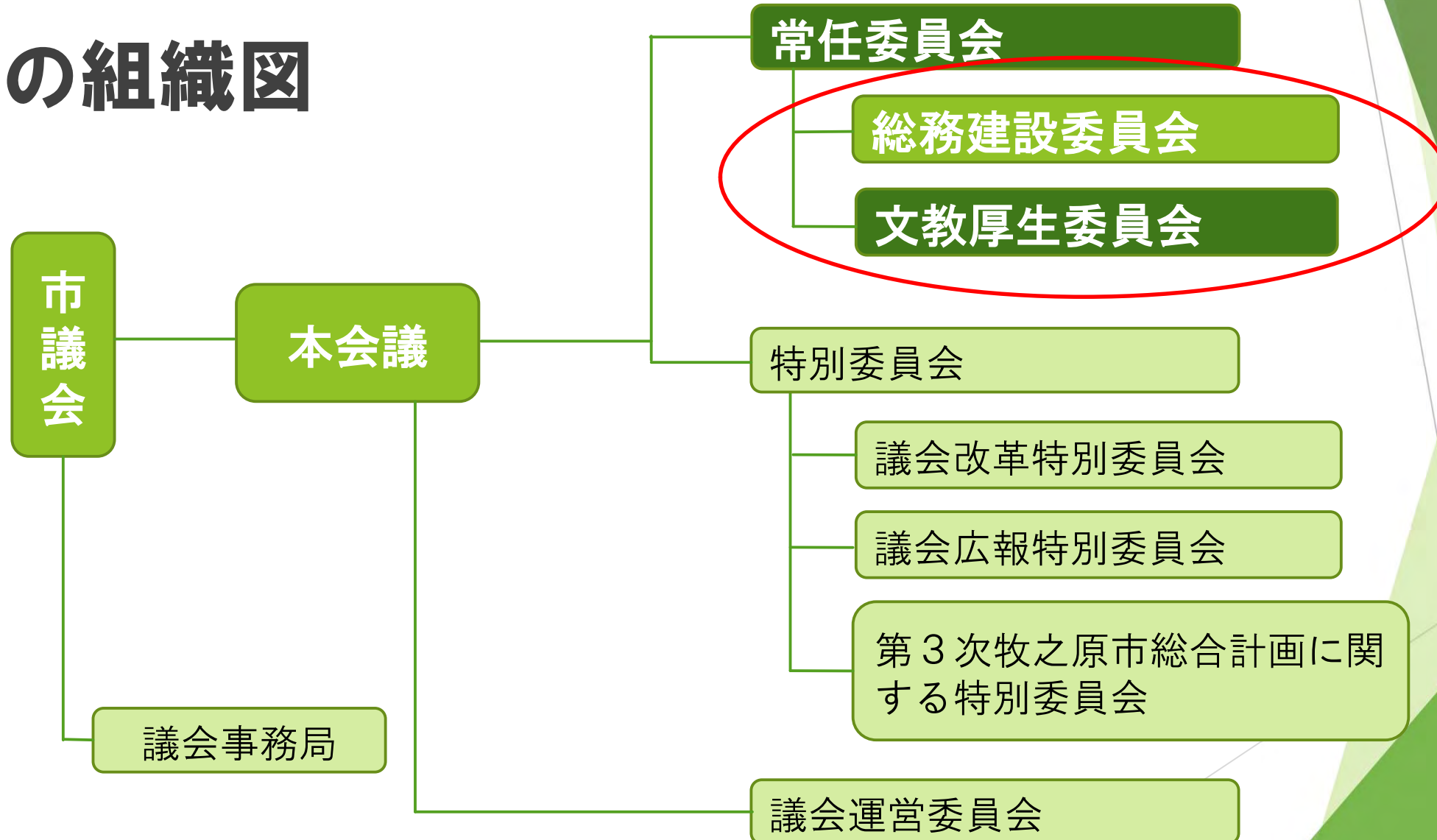
文教厚生委員会 活動報告

令和4年度 牧之原市議会

【委員長】 中野康子 【副委員長】 濱崎一輝
村田博英 大井俊彦 加藤彰 松下定弘 絹村智昭 石山和生

牧之原市議会 の組織図

- 牧之原市議会では委員会主義を採用
- 市議会では2つの常任委員会を組織

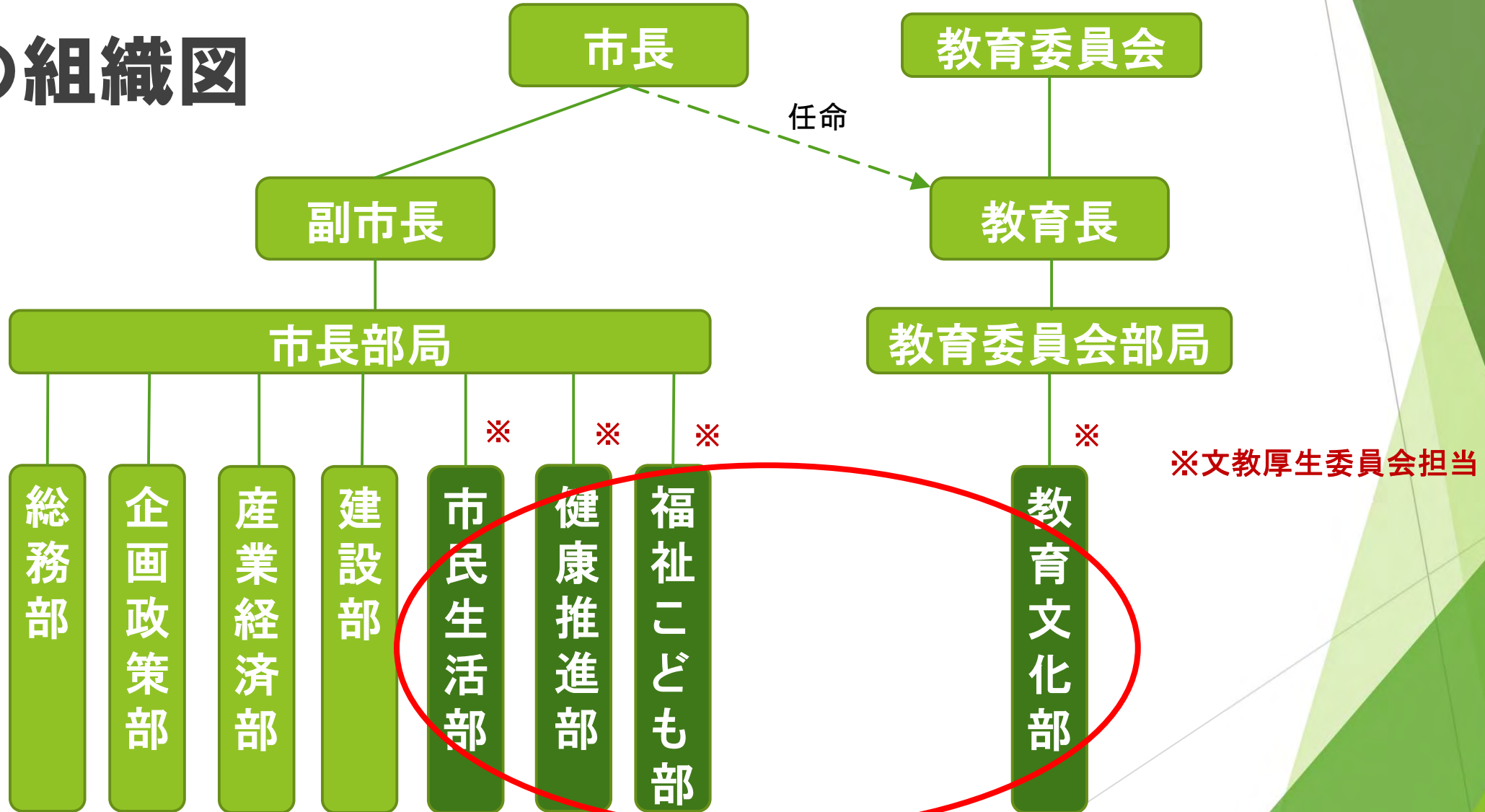


※その他にも協議会あり

➤市役所には8つの部署が設置

➤各委員会がそれぞれ4つの部を担当

牧之原市役所の組織図



政策提言に向けた

『所管事務調査』

牧之原市議会では委員会ごとに
所管事務調査を行い、1～2年で
市に政策提言を行っていく

そこで、文教厚生委員会では・・・

2つのテーマを選定

①高齡化社会対策について

②人口増加に繋がる魅力ある
子育て施策について

テーマ①を選定した理由



➤ 高齢化社会対策について

牧之原市も急速に高齢化が進んでいます。

2025年問題と言われる高齢化社会への対策について、牧之原市に住む高齢の方々が住みやすい社会を実現していきたい。

これまでの取組①

〈健康推進部 長寿介護課〉

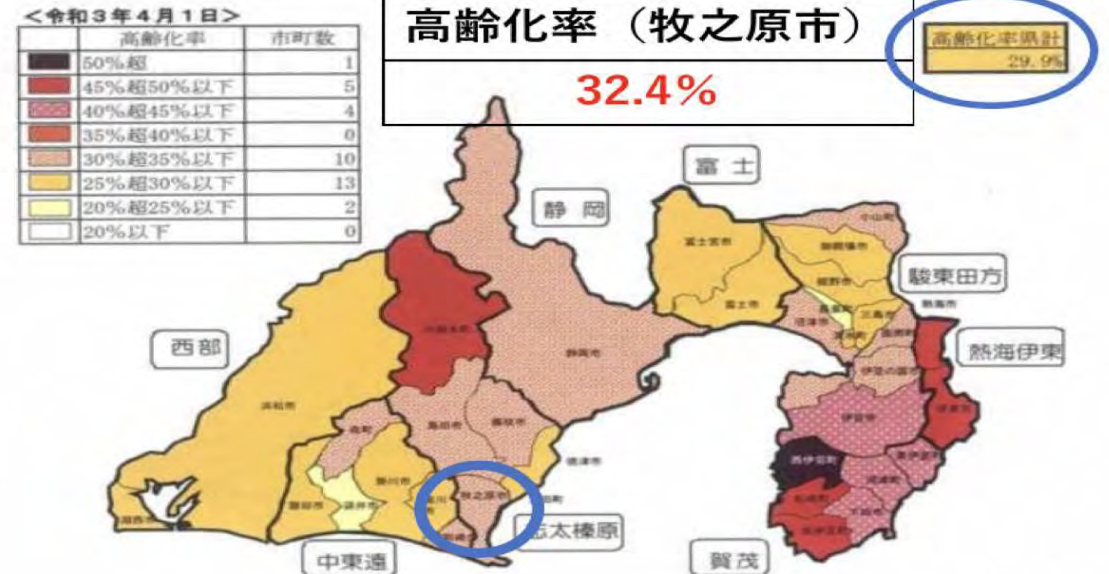
●高齢者施策に関する勉強会 (令和4年4月27日)

(内容)

◆市の高齢化の実態と 高齢者施策の実態把握について

高齢化率・後期高齢化率

静岡県における市町別高齢化率の状況(令和3年4月1日)



静岡県健康福祉部長寿政策課「令和3年度静岡県高齢者福祉行政の基礎調査」(令和3年6月4日公表)から抜粋
<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-210/chouju/kaikaku/kisochoosa/documents/r3kourekaitsu.pdf>(令和3年11月19日確認)

これまでの取組②

〈健康推進部 長寿介護課〉

●高齢者フレイル予防施策 勉強会 (令和4年7月1日)

(内容)

◆フレイル予防施策の 詳細把握について

運動

筋力アップ教室 (65歳以上の方対象)



自主グループ化 21

フレイルとは

- 平成26年に日本老年学会が提唱
- 加齢とともに、心身が機能低下した状態のこと。進行すると要介護状態にもつながるが、早めに気づいて適切に対応すれば回復も可能な状態。



出典 サルコペニア・フレイルを予防して健康寿命を伸ばそう
令和元年9月 健康・体力づくり事業者財団

これまでの取組③



●須々木区支え合い活動の皆様

との市民会議（令和4年8月31日）

〈牧之原市須々木区、牧之原市社会福祉協議会〉

（内容）

◆区の有志の方々で行っている

支え合い活動実態把握と意見交換

支え合い活動とは？

隣近所で困っている人を、近くに住む人が支えてあげること。これまで仕事を通じて培ってきた技術や、普段やっている家事や特技を、ちょっと困っている誰かのために活かすこと。



皆さんの隣近所に困りごとを抱えて生活している方はいませんか？

須々木区支え合い生活支援事業

- 活動日
月・火・木・金 午前8時～午後4時まで
- 対象
須々木区に住む移動が難しい70歳以上の方
- 活動内容
10分100円(チケット制)
【簡単な生活支援】
ゴミ捨て・買い物代行・電球交換
移動支援(病院・スーパー・その他店舗)
- 理念

無理はしない！自分達の出来る範囲で！

これまでの取組④

〈国立がん研究センター、
株式会社おいしい健康〉

●高齢者フレイル予防 食事勉強会（オンライン）

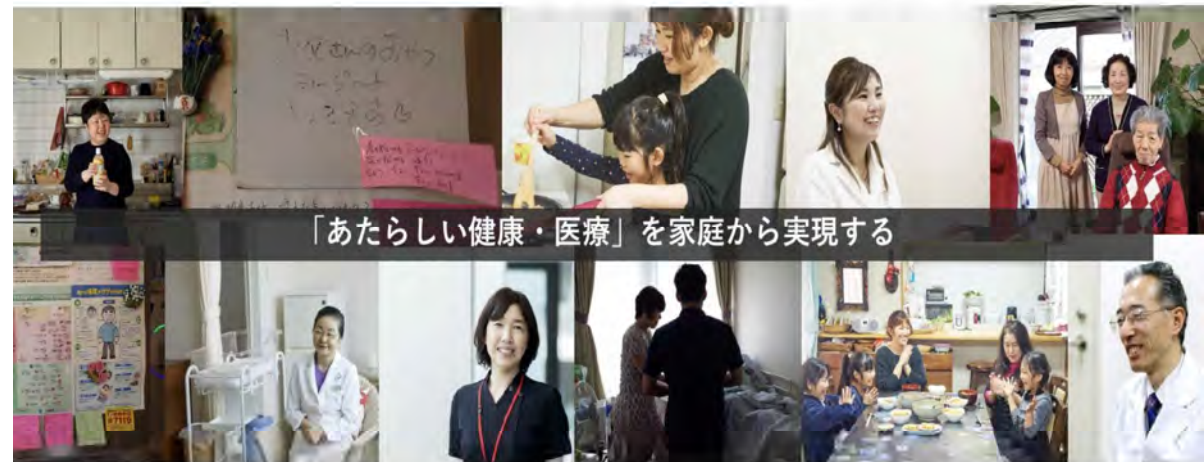
（令和4年10月6日）

（内容）

◆食事における最先端 フレイル予防について



世界中の全ての人々が
毎日の食事をより良く選ぶことで
未来の健康と幸福にアクセスすることができる



誰もがいつまでも、おいしく食べられるように

これらの取り組みを経て

これから 政策提言へ

高齢者社会への施策として、フレイル予防が重要と考えています。

運動や食事の重要性、高齢者の健幸寿命延伸につながる調査・研究を引き続き行い、11月定例会への政策提言を目指してまいります。

テーマ②を選定した理由

➤ 人口増加に繋がる子育て施策について

少子化に加えて、他市町に比べ急激に進む人口減少対策として、子供の子育て環境を更に整えることを推奨し、人口増加に繋げていきたい。

これまでの取組①

〈子ども子育て課、こどもセンター、
保育園民営化推進室〉

●子育て施策に関する勉強会

(令和4年3月24日)

(内容)

◆子育て施策の実態把握について

児童相談におけるソーシャルワークとは…

家族全体のウェルビーイング(幸せ)
の向上を図ること

子どもの健全な発達を目指し、**保護者**も支援するもの。

⇒子育ての悩みや不安は、保護者だけが抱えるべきではなく
社会全体で支えていく!!

家庭分離で“懲らしめる”ことが使命ではない

子どもの安全に焦点を当て**協働的**に家族を中心にすえた支援を行う
⇒対等の立場で、協力し共に働く



これまでの取組②

●子育て中の保護者との 市民会議

(令和4年6月27日)

〈市内の幼稚園・保育園の保護者〉

◆保護者の方々との 子育て施策に関する 意見交換



- ・雨の日でも遊べる室内パークが欲しい。
- ・公園の近くにカフェがあり、wi-fiが使えると嬉しい。
- ・子供を見てもらうというよりは、家事をしてもらえるようなサービスが欲しい。
- ・サービスと子育て世帯が求めているものとのギャップがあると感じる。
- ・子供たちと一緒に楽しめるアートや、音楽などのイベントなどが増えてほしい。

これから・・・

政策提言に向けて

人口増加に繋がる子育て施策について、子育て世帯にどのような施策が求められているのか。魅力ある子育て施策とはどのようなものなのかなど、来年度の政策提言に向け、引き続き調査・研究してまいります。

第2部意見交換会

➤ 人口増加に繋がる子育て施策について

- 子育て世帯が住みたい、住み続けたいと思える子育て支援とは？
- 子育て世帯が、他市町から移住したいと思える魅力ある子育て支援とは？
- 若者が結婚して、このまちに住みたいと思える魅力ある子育て支援とは？
- 子育てするなら牧之原！と言えるような目玉の子育て施策とは？

令和4年度 牧之原市議会

文教厚生委員会活動報告

ご清聴いただき

どうもありがとうございました